

デュアルシステム科 ショートワーキングプログラム観点別評価票

				クラス・番号		
				生徒氏名		
実習企業	武州工業株式会社	企業担当者		担当教員		
実習の目標				主な仕事の内容		
評価項目	評価水準	A	B	C	D	評価
	評価項目	新入社員	高校生として(よい)	高校生として(ふつう)	高校生として(もう少し)	
主体性	物事に進んで取り組む力	仕事の優先順位を見極め自発的に取り組むことができる。自分の弱みや強みを把握し自信をもって取り組むことができる。	・取り組む仕事内容を積極的に理解しようとし、周りのことにも興味を持って取り組むことができる。 ・自発的に仕事に取り組める。	・指示通りに仕事を進めることができる。 ・分からないことは質問し理解して取り組むことができる。	・集中力が途切れてしまい、仕事の合間にだらけてしまう行動がある。	
実行力	目的を設定し確実に実行する力	困難な状況下でも強い意志をもち状況から逃げずに取り組み続けることができる。	・目標や目的意識を持って、仕事に取り組むことができる。	・決められた仕事を正確に取り組むことができる。	・分からないことがあっても質問することができず、失敗してしまうことがある。	
規律性	社会のルールや人との約束を守る力	ルール・約束・マナーの意味と必要性を理解している上ですべてを守ることができている。迷惑をかけてしまったときは適切な行動をとることができる。	・相手に迷惑をかけるような、最低限守らなければならないルールや約束、マナーを守ることができている。	・無駄な私語を慎んで仕事に取り組むことができる。 ・仕事中に携帯やスマホの操作をしない。	・私語をする時間が長く仕事に取り組めていない。 ・時間を守ることができず、遅刻や作業時間中に集中できていないことがある。	
技能1	端末加工	・自工程の不具合の判断ができる。 ・計測器(ノギス等)を使用し品質確認ができ、記録をとる事ができる。	・設備の金型の清掃ができる。 ・設備特性を理解し金型の取り外しができる。	・ボタン操作による機械作業ができる。 ・治具・ゲージを使用し製品の品質確認ができる。	ノギスを使用して測定する事ができない。 ・教えてもらった事に対しメモを取る事ができない。	
技能2	ロー付け溶接(アルミ)	・設備の異常判断ができ上司に報告できる。 ・製品の溶け・ロー流れ・ロー切れの判断ができる。	・助言があれば溶接できる。 ・溶接の失敗が少ない。	・保護具(マスク・メガネ・軍手)の着用を理解している。 ・火口・ガスの交換作業ができる。	・条件表通りの火の調節ができない。 ・何度溶接しても溶け・ロー流れなどが発生し失敗してしまう。	

ショートワーキングプログラム I

図3 評価用ルーブリック
基準表-人間と社会-Short Working Program-2018(平成30)年報告書93頁